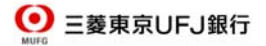


# イタリア経済・金融概況 (四半期報)



経済調査室

Economic Research Office

(大幸 雅代 masayo\_taiko@mufj.jp)

Main Economic & Financial Indicators (ITALY)

## 概況

イタリア経済は後退局面が続くも持ち直しの兆しもみられる。2013年第2四半期の実質GDP成長率は前期比▲0.3%と8期連続のマイナスとなったものの、第1四半期の同▲0.6%からマイナス幅は縮小した。需要項目別にみると、設備投資を含む総固定資本形成が持ち直しており、企業の景況感の改善が一因とみられる。

月次指標をみると、製造業担当者指数の上昇が続いているほか、消費者の信頼感も大きく持ち直している。ただし、鉱工業生産は依然として前年比マイナスにあり、また、銀行の貸出態度指数は第3四半期も厳格化が続き、銀行貸出は大幅に落ち込んでいる。こうした状況下、欧州中央銀行 (ECB) は低金利政策の継続や、担保要件の緩和など、金融緩和の強化で実体経済を下支えする姿勢をみせている。

政治面では、レッタ首相が財政健全化を進めつつ、成長と雇用も促進する方針を表明した。①付加価値税率引き上げ (21%→22%) の3ヵ月先送り ②道路・鉄道の整備 (30億ユーロ) ③若年者を雇用した企業に対する税制優遇、等を打ち出しており、今後、景気押し上げ効果も期待される。イタリアは労働市場改革の途上にあり、生産の回復が内需の拡大につながりにくい面はあるが、政策面からの押し上げもあり、年後半にかけて、持ち直しの動きが続くとみられる。

## 雇用・物価・貿易

●**雇用**：財政緊縮による内需の落ち込み等から、イタリアの雇用情勢は悪化が続いている。第2四半期の失業率は12.1%と、前期の11.9%から一段と上昇した。EU基準の失業率は7月に12.0%と小幅に低下したが、景気後退が続いていることを踏まえると、再び上昇する可能性もある。

●**物価**：8月の消費者物価上昇率 (HICP) は前年比+1.2%と、鈍化傾向が続いている。雇用環境の悪化や貸出の低迷が、引き続きインフレ圧力を抑制している。

●**貿易**：第2四半期の輸出は前年比▲0.1%とほぼ横ばいとどまった。他方、輸入が財政緊縮などに伴う内需の低迷から同▲6.5%と大幅な減少が続いたため、貿易収支は95.7億ユーロの黒字を確保した。今後については、イタリアの主要輸出相手国であるドイツ経済の改善などを受けて、受注が持ち直している模様であり、輸出の回復が期待できる。

## 金融・為替情勢

●**金融政策**：ECBは「定性的な」フォワード・ガイダンスを継続

欧州中央銀行 (ECB) は9月の定例理事会において政策金利を据え置き、失業率などの具体的な数値目標を設定しない「定性的な」フォワード・ガイダンスの継続を確認した。ドラギ総裁は高止まりする失業率に懸念を示したほか、物価と信用の下振れを考慮し、景気回復には慎重な姿勢を強調した。

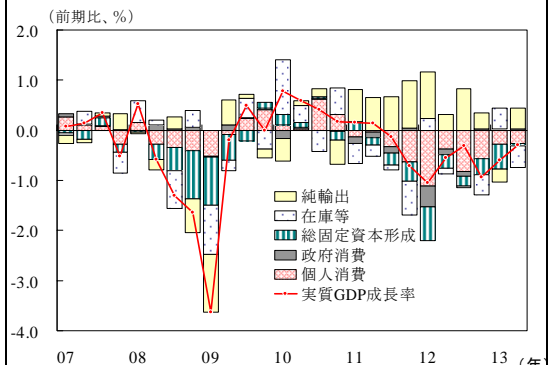
●**長期金利**：政局不安を受けてスペインの長期金利を上回る

イタリア国債10年物利回りは9月上旬、同国の政局不安の高まりを受けて上昇し、9月13日には4.58%と、6月末以来の水準をつけ、スペインの長期金利も約1年半ぶりに上回った。その後は連立政権崩壊のリスクが後退したため、足元では4%台前半で推移している。

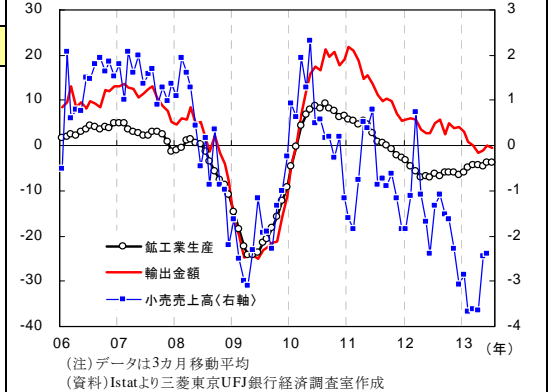
●**為替相場**：足元ではFRB量的緩和の縮小開始の見送りにより高値

ユーロ相場は7月以降、ユーロ圏内の経済指標の持ち直し等を背景に、総じて堅調に推移した。FRBの量的緩和の縮小開始時期を巡る不透明感も重なり、8月20日には1ユーロ=1.34ドル台と今年2月以来の高値を記録した。その後はシリア情勢の緊迫緩和を背景に、一時は1.32ドル台に下落したが、足元ではFRBが市場の予想に反して量的緩和の縮小開始を見送ったため、1.35ドル台と7ヵ月ぶりの水準で推移している。

実質GDP成長率



輸出、鉱工業生産と小売売上高



消費者物価 (HICP) と失業率



為替相場と長期金利の推移



# イタリア経済・金融概況（四半期報）

1. 年、四半期

As of Sep 25, 2013

	2010	2011	2012	12/2Q	3Q	4Q	13/1Q	2Q
実質GDP成長率 (前期比、%) *				▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 0.6	▲ 0.3
(前年比、%) *	1.7	0.5	▲ 2.4	▲ 2.4	▲ 2.6	▲ 2.8	▲ 2.4	▲ 2.1
鉱工業生産指数 (前期比、%) *				▲ 1.5	▲ 0.2	▲ 2.3	▲ 0.3	▲ 1.0
(前年比、%)	6.7	1.1	▲ 6.5	▲ 7.3	▲ 5.1	▲ 7.0	▲ 4.2	▲ 3.7
鉱工業受注指数(名目値) (前期比、%) *				▲ 1.9	1.7	▲ 3.5	▲ 2.9	2.3
(前年比、%)	13.8	5.0	▲ 7.5	▲ 9.7	▲ 6.2	▲ 4.7	▲ 7.3	▲ 2.3
企業景況感指数 (2000年=100) *	98.3	98.8	88.8	88.5	87.4	88.3	88.7	89.2
小売売上高指数(名目値) (前期比、%) *				▲ 1.2	▲ 0.2	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 0.3
(前年比、%)	0.2	▲ 0.8	▲ 1.7	▲ 2.5	▲ 1.6	▲ 3.1	▲ 3.6	▲ 2.4
新車登録台数 (年率換算、千台)	1,962	1,750	1,403	1,630	1,104	1,248	1,423	1,506
(前年比、%)	▲ 9.2	▲ 10.8	▲ 19.8	▲ 18.5	▲ 22.6	▲ 17.6	▲ 12.8	▲ 7.6
消費者信頼感指数 (1980年=100) *	102.7	98.4	88.2	87.1	85.8	85.6	85.7	89.7
失業率 (%) *	8.4	8.4	10.7	10.6	10.8	11.4	11.9	12.1
時間当たり協約賃金 (2000年Q4=100)	99.4	101.1	102.6	102.5	102.7	103.1	103.6	104.0
(前年比、%)	2.2	1.7	1.5	1.4	1.5	1.7	1.4	1.5
消費者物価指数(NIC) (1995年=100)	100.0	102.8	105.9	105.9	106.4	106.4	106.8	107.1
(前年比、%)	1.5	2.8	3.0	3.3	3.2	2.4	1.9	1.1
消費者物価指数(HICP) (2005年=100)	110.6	113.8	117.5	118.4	117.3	119.1	117.7	119.9
(前年比、%)	1.7	2.9	3.3	3.6	3.4	2.6	2.1	1.3
生産者物価指数 (2000年=100)	100.0	104.7	108.5	108.5	109.4	108.5	107.9	107.5
(前年比、%)	3.0	4.7	3.6	3.8	3.6	2.5	0.3	▲ 0.9
輸出金額(FOB) (億ユーロ)	3,373	3,759	3,897	1,000	946	998	946	999
(前年比、%)	15.6	11.4	3.7	2.8	2.2	4.1	▲ 0.7	▲ 0.1
輸入金額(CIF) (億ユーロ)	3,674	4,014	3,788	966	899	930	919	903
(前年比、%)	23.4	9.3	▲ 5.6	▲ 7.4	▲ 6.4	▲ 4.4	▲ 7.4	▲ 6.5
貿易収支 (億ユーロ)	▲ 300.4	▲ 255.2	109.7	34.0	46.6	68.9	27.2	95.7
経常収支 (億ユーロ)	▲ 545.2	▲ 482.6	▲ 84.3	▲ 5.5	7.3	48.4	▲ 58.3	55.3
マネーサプライ(M3) (前年比、%)	▲ 6.1	▲ 1.1	3.9	0.8	2.9	3.9	4.2	3.4
居住者向け銀行貸出残高 (前年比、%)	▲ 2.6	2.5	▲ 0.9	0.6	0.1	▲ 0.9	▲ 0.6	▲ 2.1
政策金利(リファイナンス金利) (期末値、%)	2.25	2.25	2.25	1.00	0.75	0.75	0.75	0.50
ユーロ金利(3カ月物) (期中平均、%)	0.81	1.39	0.57	0.69	0.36	0.20	0.21	0.21
伊国債利回り(10年物) (期中平均、%)	4.05	5.35	5.47	5.70	5.70	4.78	4.47	4.20
ドル/ユーロ為替相場 (期中平均、%)	1.327	1.393	1.286	1.283	1.251	1.298	1.320	1.306
円/ユーロ為替相場 (期中平均、%)	116.36	111.01	102.70	102.79	98.35	105.45	121.76	128.98
FTSE MIB株価指数 (期末値)	20,173	15,090	16,273	14,274	15,096	16,273	15,339	15,239

(注) \*印は季節調整済、鉱工業生産(前年比)は営業日数調整済。1ユーロ=1936.27リラ。

(資料) Bollettino Mensile di Statistica(ISTAT)、Bollettino Economico(Banca d'Italia)等

# イタリア経済・金融概況（四半期報）

2. 月次

As of Sep 25, 2013

	13/2	3	4	5	6	7	8
実質GDP成長率 (前期比、%) * (前年比、%) *	四半期データのみ						
鉱工業生産指数 (前月比、%) * (前年比、%)	▲ 0.9 ▲ 4.0	▲ 0.8 ▲ 5.3	▲ 0.3 ▲ 4.7	0.1 ▲ 4.3	0.2 ▲ 2.1	▲ 1.1 ▲ 4.3	- -
鉱工業受注指数(名目値) (前月比、%) * (前年比、%)	▲ 2.3 ▲ 7.9	1.7 ▲ 10.0	0.6 ▲ 1.6	3.2 ▲ 1.1	▲ 2.5 ▲ 4.2	▲ 0.7 ▲ 2.2	- -
企業景況感指数 (2000年=100) *	88.7	89.1	88.2	88.9	90.6	91.8	92.9
小売売上高指数(名目値) (前月比、%) * (前年比、%)	▲ 0.1 ▲ 4.8	▲ 0.3 ▲ 3.2	▲ 0.1 ▲ 2.9	0.1 ▲ 1.2	▲ 0.2 ▲ 3.0	- -	- -
新車登録台数 (年率換算、千台) (前年比、%)	1,308 ▲ 17.0	1,593 ▲ 4.4	1,402 ▲ 10.3	1,642 ▲ 7.5	1,473 ▲ 5.0	1,294 ▲ 1.6	636 ▲ 6.6
消費者信頼感指数 (1980年=100) *	86.4	85.8	86.8	86.5	95.8	97.4	98.3
失業率 (%) *	四半期データのみ						
時間当たり協約賃金 (2000年Q4=100) (前年比、%)	103.6 1.4	103.6 1.4	103.9 1.4	103.9 1.4	104.1 1.5	104.2 1.5	104.2 1.5
消費者物価指数(NIC) (1995年=100) (前年比、%)	106.8 1.9	107.0 1.6	107.0 1.1	107.0 1.1	107.3 1.2	107.4 1.2	107.8 1.2
消費者物価指数(HICP) (2005年=100) (前年比、%)	116.7 2.0	119.4 1.8	119.8 1.3	119.8 1.3	120.1 1.4	117.9 1.2	117.9 1.2
生産者物価指数 (2000年=100) (前年比、%)	107.9 0.3	107.9 ▲ 0.1	107.5 ▲ 1.0	107.4 ▲ 1.0	107.7 ▲ 0.7	107.8 ▲ 0.9	- -
輸出金額(FOB) (億ユーロ) (前年比、%)	308.9 ▲ 2.8	338.9 ▲ 6.0	318.7 4.5	346.2 ▲ 1.5	334.3 ▲ 2.7	381.3 3.0	- -
輸入金額(CIF) (億ユーロ) (前年比、%)	298.0 ▲ 9.7	306.5 ▲ 10.6	298.4 ▲ 3.0	307.0 ▲ 10.4	298.1 ▲ 5.6	321.8 ▲ 0.3	- -
貿易収支 (億ユーロ)	10.9	32.4	20.3	39.3	36.2	59.5	-
経常収支 (億ユーロ)	▲ 1.3	▲ 0.4	0.9	1.4	3.3	5.9	-
マネーサプライ(M3) (前年比、%)	5.2	4.2	4.3	4.0	3.4	3.3	-
居住者向け銀行貸出残高 (前年比、%)	0.6	▲ 0.6	▲ 0.9	▲ 1.2	▲ 2.1	▲ 3.1	-
政策金利(リファイナンス金利) (月末値、%)	0.75	0.75	0.75	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ金利(3カ月物) (月中平均、%)	0.22	0.21	0.21	0.20	0.21	0.22	0.23
伊国債利回り(10年物) (月中平均、%)	4.52	4.67	4.27	3.97	4.41	4.42	4.29
ドル/ユーロ為替相場 (月中平均、%)	1.334	1.296	1.303	1.298	1.320	1.310	1.332
円/ユーロ為替相場 (月中平均、%)	124.23	122.93	127.35	131.05	128.39	130.47	130.25
FTSE MIB株価指数 (月末値)	15,921	15,339	16,768	17,214	15,239	16,482	16,682

(注) \*印は季節調整済、鉱工業生産(前年比)は営業日数調整済。1ユーロ=1936.27リラ。

(資料) Bollettino Mensile di Statistica(ISTAT)、Bollettino Economico(Banca d'Italia)等

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。